

2023-053

研究課題名	急性冠症候群における Door to Balloon Time 延長の 要因に関する検討
実施責任者	所属・職名：臨床工学部 主任
	氏名： 安田 奈央
研究の概要	急に心臓の血管が詰まってしまった場合、血管を風船で 膨らませたり、金属の金網を置いたりする治療を行いま す。その治療は 1 分 1 秒でも早く行う必要があるので、 どんなときに時間がかかり、どんなときに素早く行えて いるかを調べます。
対象となる個人情報	患者さんの既往歴、採血結果、心電図波形や様々な検査 結果、どの血管でどのようなつまり方をしていたか、 どの医療機器を使ったか、予後はどうかを調べます。
実施の期間	西暦 2015 年 1 月 1 日より
	西暦 2030 年 12 月 31 日まで
研究対象	上記期間中に当院で急性冠症候群と診断され、緊急で 心臓の血管にカテーテル治療を行った患者さんを対象 とします。